医療法人 芙蓉会 広報誌

みなみん

第11号

2017年 8月発行

みなみんは地域の皆様とご一緒にできるかぎり元気で、
たとえ人の助けが必要になっても安心して住み続けることができる
まちづくりの知恵を出し合っていきたいと思います。

発行：医療法人 芙蓉会

■ 筑紫南ヶ丘病院
■ 訪問看護ステーションききょう
■ ケアプランサービス「南ヶ丘」
■ 介護付有料老人ホーム メディカルケア南ヶ丘

医療法人 芙蓉会 ☎ 092-595-0595
HP http://www.minamigaoka.jp/
〒816-0971 福岡県大野城市大字牛頸 1034-5

筑紫南ヶ丘病院でクリック！ 筑紫南ヶ丘病院 検索

芙蓉会職員のおしゃべりタイム

感謝！
～前編集長 貞刈さんへ～

先日、前編集長貞刈さんが退職されました。創刊号から約2年半に渡り忙しい業務の合い間を縫って広報誌作成の陣頭指揮をとって頂きました。大変ご苦労が多かったかと思います。私達委員も貞刈さんを慕い、頼りにしてきました。芙蓉会職員、委員一同、貞刈さんのこれからのご活躍を願っています。本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございました。

マイレシピ【簡単本格派】

シャキシャキみそバタ丼

材料 / 4人前

材　料
- にら……1束
- 豚肉 …… 100g
- 塩・こしょう…少々
- もやし……1袋
- ご飯……4人分

調味料
- A
  - みそ……大さじ2
  - 酒 …… 大さじ3
- B
  - サラダ油……大さじ1
  - バター……10g
- バター……10g

作り方

①にらは3cmの長さに切り、豚肉は一口大に切って、塩・こしょうで下味をつける。
②Aをよく混ぜ合わせておく。
③フライパンにBを熱し、中火で豚肉を炒める肉の色が変わってきたらもやしを加える。
④3にAとにらを加えてひと混ぜし、仕上げにバターを落とし火を止め余熱で溶かす。
⑤器にご飯を盛り野菜をのせ出来上がり

3F　Y.Fさん

我が家のペットを紹介します！

名前　ノエル
年齢　5歳
性別　男の子
犬種　ロングコートチワワ

散歩の時は、白線の上を歩いている賢い12月生まれのノエル君でーす(^▽^)
4F　K.Tさん

名前　永遠（とわ）
年齢　4歳
性別　女の子
犬種　ゴールデンレトリバー

家のやんちゃ娘です!
医事課　A.Kさん

健康教室スケジュール（9～12月）

どなたでもお気軽にご参加ください！（要予約）

9月20日(水) ◎14:30～15:40	骨粗鬆症って何？
	9月も熱中症に要注意！電解質の役割
10月18日(水) ◎14:30～15:40	水分補給について ～脱水にならないために～
	『シニアの暮らしを支えるサービス』 ～住み慣れた地域で、自分らしく生き生きと暮らすために～
11月15日(水) ◎14:30～15:40	認知症について
12月20日(水) ◎14:30～15:40	“STOP 糖尿病！” ～すい臓に負担をかけない食事とは～

《お申し込み･お問い合わせ》
筑紫南ヶ丘病院　連絡先：092-595-0595

表紙の写真：ミヤマホオジロ
青葉台の緒方政義様 撮影

筑紫南ヶ丘病院

健診センター6月16日開設!

早期発見、早期治療をもっと多くの方に知って頂くため、健診センターを開設いたしました。

健康診断は、自費で高額なイメージの為、進んで受ける方も少ないようです。しかし、病気になるとそれ以上の治療費がかかってしまうこともあるのです。この機会にぜひ健診を!

渡邉先生

センター長（渡邉診療部長）

健診を受けることによって初めてわかることがあります。日々不安に思われていることなどあれば健診してみてはいかがですか?

藤井検査技師

副センター長（藤井検査技師）

“地域に必要な健診センター”をモットーに気軽に健診を受けることが出来て、利用価値のあるセンターを目指して日々頑張っていこうと思っています。

健康診断を受けるメリット

- 病気の早期発見!!
- 健診を受けておけばよかったと後悔しないためにも!!
- 早期発見し、治療をすることで、いつもの自分より元気になれるかも!
- 健康であることの再確認!!

◎ 通院中でも健診の対象者です
◎ 健診の結果によって、保健師や管理栄養士などのサポートを受けることもできます。
◎ 忙しい人こそ健診を!!

《お問い合わせ》

筑紫南ヶ丘病院　連絡先：092-595-0595

受付時間　9時～9時半（平日のみ）　※予約はお電話または病院ホームページ内にある「お問い合わせ」よりお申し込みください。

健診の種類

・特定健診・大腸癌健診・労働安全衛生法に基づく健診（就職の時など）
その他、個人的に健康診断を受けたい方エコー検査、CTなどのオプションメニューもあります。

総合リハビリ科 離床プロジェクト

～梅雨・初夏の活動～

○もち米の苗植え……土づくりから始まり、苗植えまで。秋には餅つきをしようと思っています。
○ジャガイモの収穫……メークインと男爵をプランターや花壇に植え、どちらもたくさん収穫できました。
○てるてる坊主作り……収穫したジャガイモで芋版を作成し、型紙にスタンプを押してもらいました。
○貼り絵……夏をギュッと詰め込んだ貼り絵です。細かいところまでみなさんとても丁寧です。
○音楽療法……トライアングル、鈴、タンバリン、ベル、打楽器類等、思い思いに音を出してもらいます。
○園芸活動……トウモロコシ、キュウリ、ナス、ゴーヤ、ピーマン、カラーピーマン、トマト、ミニトマト、大根、ニンジン、枝豆、スイカ、サツマイモ、アボカドを育てています。
○その他……メディカルケア南ヶ丘と共同でヒマワリ畑を育てています。大きなヒマワリが沢山咲いています、ぜひ見に来てください。

地域に求められる病院を目指して！

第2回 地域ケアマネジャー懇話会を開催しました。

今回は、「多職種連携のあり方」をテーマに開催しました。第1部は、伊達病院長より、ケアマネジャーに知っておいて欲しい、バイタルサインやフレイル（高齢者の虚弱）について講話があり、第2部でグループでの意見交換を行いました。また日頃から連携をとらせていただいている方もいらっしゃれば、初めてお会いする方も。21事業所から32名と多くの参加をいただきました。

患者様が在宅復帰されるうえで、ケアマネジャーさんとの連携は欠かせません。顔の見える関係を作っていくことで、相談や報告もしやすくなり、患者様のためになると改めて感じました。

今回はグループに病棟の看護師やリハビリスタッフが参加しました。患者様の在宅でのお身体や生活の状況を伺い入院中の支援に活かすことでスムーズな在宅復帰につながるのではないかと考えています。

次回、第3回目を11月頃に予定しています。今後も、患者様のためにケアマネジャーさんとのよい連携を続けていきたいと思います。

（平成29年6月22日開催 地域連携室）

筑紫南ヶ丘病院 恒例の七夕会

七夕会という季節行事を通して、患者様と職員のコミュニケーションを深め、また余興等を見聞きすることにより精神的活性化を図り、楽しい時間を過ごしていただく為、毎年開催しています。今年は7月7日(金)に14:00～15:00の一時間程度、七夕会を開催しました。喜衣流喜衣会の方々のあでやかな日舞、南ヶ丘二区区長と地域で歌を教えていらっしゃる方による歌謡ショー、職員も一緒に踊った炭坑節。約60名の方が参加され、笑いあり、涙あり、で大いに盛り上がりました。